

#991 ICTグレーダーで上層路盤工の作業日数50%削減！



■■ 現場詳細 ■■ 熊本県天草市

天草市県道の舗装新設工事

【施工数量】 施工延長：500m 面積：3,709m²

【稼働建機】 GD405 (ICT施工機器装着車)

(掲載月：2024年12月)

丁張り・作業日数削減に期待



計測作業削減で管理業務に集中できる



■■ 導入経緯 ■■

(株)オオマス 課長 益田剛仁さん

当社は多くの舗装工事を手掛けていますが、ICT舗装工は未経験でした。

今回の現場は車道部の施工で、延長が500mと長く、車道中央部から雨水を排水するための勾配を左右に付け、また通常施工の場合50箇所程度丁張りの設置が必要です。また、グレーダーのブレード幅が3.1mに対して施工する道路幅は、3.5mと左右に40cmほどしかありません。そのため狭い施工箇所の中心にトンボ丁張りの高さを調整する作業も一苦労です。そこで、作業日数の短縮を図りたいという思いもあり、ICT施工での丁張り削減や施工の効率化に期待してICT建機の導入を検討する中で、自社ではコマツのグレーダーを保有しており、サポート体制も整っていることから、コマツのICTグレーダーを導入することに決めました。

■■ 導入効果 ■■

(株)オオマス 課長 益田剛仁さん

上層路盤工でミリ単位の精度が求められるため、従来では建機が少しでも丁張りに触れたかな？という場合も掛け直しが必要となり、丁張りの設置作業に半日ほどかかることもありました。

ICTグレーダーの導入により、モニター画面に表示される3次元設計データを確認しながら施工ができるため丁張りレスが実現し、作業日数が4日から2日に短縮されました。

また以前は水糸を張って計測し、地面にスプレーなどで「何cm下げる」といった印をつける手元作業員で6人工必要だったところが、モニター画面で設計との差が確認できるようになり、4人工に削減され、ICTグレーダー付近の作業も減り、施工工数削減と安全性向上にもつながりました。

管理者としては、レベルを使った高さ確認の測量作業がなくなったことで、書類などの管理業務に集中できたのも良かったです。

(株)オオマス 様

平成3年7月の創業以来、「技術を通じて社会に貢献する」という企業理念を元に、天草の発展を願い一歩ずつ歩んで参りました。ご縁がありまして平成23年、25年、令和元年と3社より営業権を授受し、従業員も増え、令和3年には創業30周年を迎えることができました。

工事評価に応じた報奨金制度、子どもの行事の際は特別休暇の付与、週休二日制の導入など業界改革を推進しています。

2023年には熊本県プライト企業として認定され、安心して働き続けられる企業を目指して日々様々なことに取り組んでおります。建設業の新3K「給料・休暇・希望」に独自で「かっこいいね」を追加し新4Kを掲げ、SNSなどを通じてお客さまや地元の皆さま、求職者に向けて発信する機会を増やし、建設業のかっこいい部分を積極的にPRしております。

<https://oomasu.co.jp/>

・YouTube https://www.youtube.com/@amakusa_oomasu_Civile

・Instagram https://www.instagram.com/oomasu_amakusa/



課長 益田剛仁 さん